

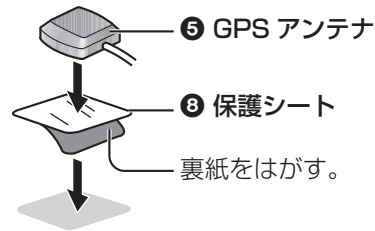
GPS アンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して取り付けてください。

車外に取り付ける (推奨)

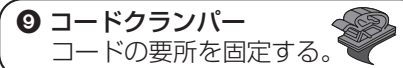
1 ルーフの平らな面に取り付ける。



※ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。

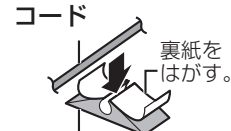
2 トランクに雨水が入らないように、コードを引き回す。

トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。



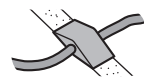
トランクのゴムパッキンより低い位置に貼る。

GPS アンテナのコード



裏返す。

トランクのゴムパッキンに平行にあてる。



お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。

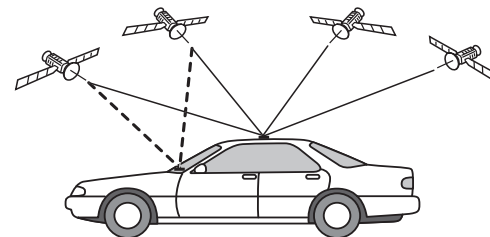


コードをドライバーなどの先のとがったもので押したりしないでください。コードが傷つき故障の原因になります。



お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。



- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(取扱説明書)にご相談ください。

お願い

- 金属シートは、
 - ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
 - ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障したり、使えなくなる場合があります。

20 cm以上

7 金属シート
裏紙をはがす。

5 GPS アンテナ